

# News Release

2018年2月28日

株式会社日立製作所

株式会社日立パワーソリューションズ

株式会社日立システムズ

## 制御システムの最適な生涯保全計画(ライフサイクルプラン)を実現する 「制御システム安定稼働サービス」を販売開始

24時間365日ワンストップで対応するサポート体制により、  
お客様の運用・保守業務を効率化し、制御システムの安定稼働に貢献

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、社会インフラを支える制御システムの最適な生涯保全計画(ライフサイクルプラン)を実現する「制御システム安定稼働サービス」を、2018年4月2日より販売開始します。具体的には、株式会社日立パワーソリューションズ(取締役社長:石井 義人/以下、日立パワー)と株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏/以下、日立システムズ)とともに、お客様に納入した制御システムの運用・保守を24時間365日サポートする体制を新たに構築し、日立グループがもつ OT (Operational Technology)と IT (Information Technology)に関する技術・ナレッジを結集した独自のサポートプラットフォーム\*1を活用しながら、専門技術者がお客様のシステムの問題解決に対応します。

これにより、障害発生時に迅速な対応が求められる産業・社会インフラ分野の制御システムにおいて、お客様がこれまで対応してきた運用・保守業務を効率化するとともに、システム安定稼働に大きく貢献します。今回、サービス第一弾として、鉄鋼、火力発電および鉄道分野向けに提供し、順次、他分野への適用を拡大していきます。

制御システムは、産業機器や鉄道、発電プラントといった産業・社会インフラ分野の設備の安定的な稼働を支える重要な基盤です。近年、多くの制御システムの稼働現場では、保守員の高齢化により運用・保守に関するノウハウの伝承が急務となっているほか、システム長期稼働に伴う構成部品の経年劣化などにより障害リスクが高まり、ダウンタイムの発生や維持コストの増加が大きな課題となっています。また、今後 IT 技術の発展により、制御システムの高度化・複雑化が予想されており、障害発生時の対応には従来以上に専門的な技術と知見が必要になっていきます。

日立は 1910 年の創業以来、鉄鋼や電力、鉄道をはじめとした産業・社会インフラ分野の制御機器および制御システムを開発し、安全・安心な社会の実現に貢献するとともに、1960 年代からは公共・金融機関などの基幹システムや大企業の業務システムなど先進的な IT システムを提供してきました。また、お客様に安心してシステムを利用いただくため、納入後のサポートにおいても豊富な技術とノウハウを活用しながら、安定稼働に貢献してきました。

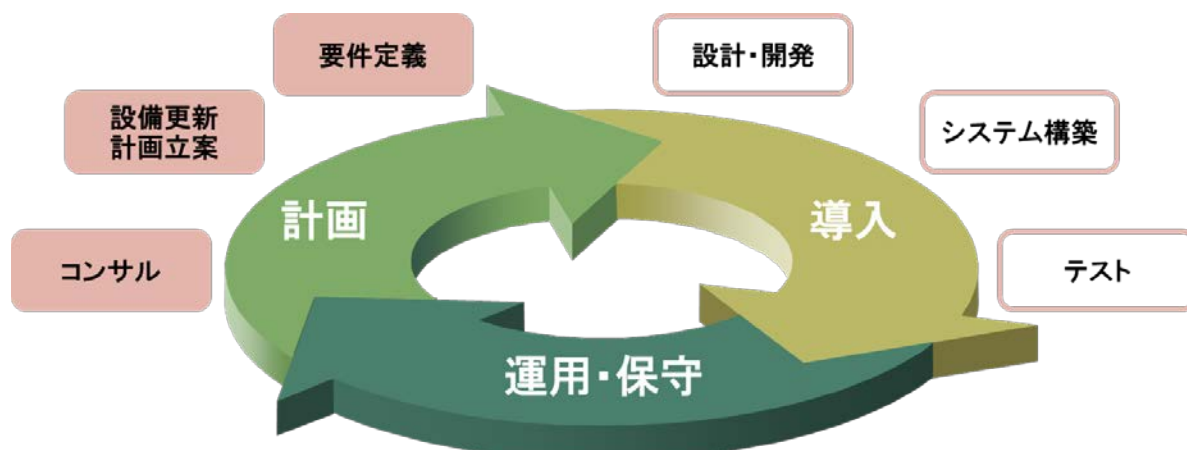
今回、販売開始する「制御システム安定稼働サービス」は、日立グループが長年培ってきた運用・保守に関する技術・ナレッジを融合し、体系化したサービスです。具体的には、制御システムに関する問い合わせを 24 時間 365 日対応する統合窓口 Hitachi Control System Service Center(以

下、HCSSC)で一括して受け付け、各システムにおいて豊富な経験を持つエンジニアが、障害箇所の特定から復旧、原因調査といった障害時の対応や、定期点検といった運用・予防保守などの支援を行います。今回新たに構築したサポートプラットフォームにより、複雑化する制御システムにおいて、日立がハードウェア・ソフトウェア・アプリケーションのいずれの問題に対しても迅速に対応するほか、お客さまにおいても運用・保守に関するナレッジの蓄積・共有や適切な部品在庫管理が可能となります。本サービスを利用することで、障害時の復旧が迅速化するとともに、お客さまが対応してきた運用・保守業務が効率化し、設備稼働率と業務効率向上を実現します。

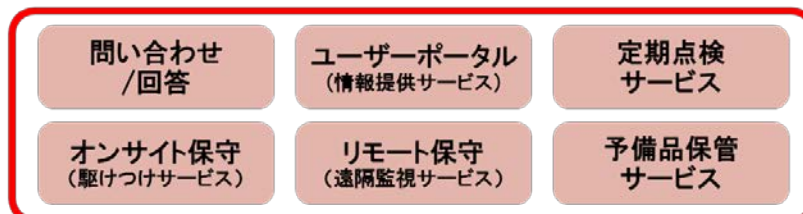
今後、日立、日立パワー、日立システムズの3社は、AI技術の活用など制御システムにおける運用・保守の高度化を視野に入れ、サービスメニューの拡充やサービス品質の向上を図っていきます。また、制御システムの導入や運用・保守のみならず、コンサルティングや業務分析といったサービスの提供を通じ、システムライフサイクルをトータルで支えることで、制御システムの高度化・安定稼働により一層貢献していきます。

\*1 制御システムの運用・保守に関わるさまざまな技術情報や対応履歴を蓄積・共有できる環境。具体的には、運用・保守作業の対応履歴や作業マニュアル、システム構成図面などをデータベースとして格納・蓄積し、お客さま自身や日立の技術者がいつでも閲覧・活用できる環境です。お客さまはユーザーポータルを通じて利用します。また、順次、お客さまシステムを構成する各種部品の納入・交換時期の登録機能も追加し、保守用部品の確保・在庫管理にも活用します。

## ■日立が実現する制御システムのライフサイクルプラン



### 制御システム安定稼働サービス



## ■本サービスの特長

### 1. 24時間365日 安心のサポート体制

制御システムや機器に関する各種トラブルや問い合わせを、統合窓口 HCSSC で 24 時間 365 日受け付けます。制御システムで問題が発生した場合、従来はお客さま側で問題発生箇所の特定などを行ってきましたが、本サービスにより、日立がトラブルの状況や問い合わせ内容を踏まえて問題を的確に切り分けるため、お客さまは安心してシステムを利用できるとともに、運用・保守業務の効率化を図ることが可能となります。

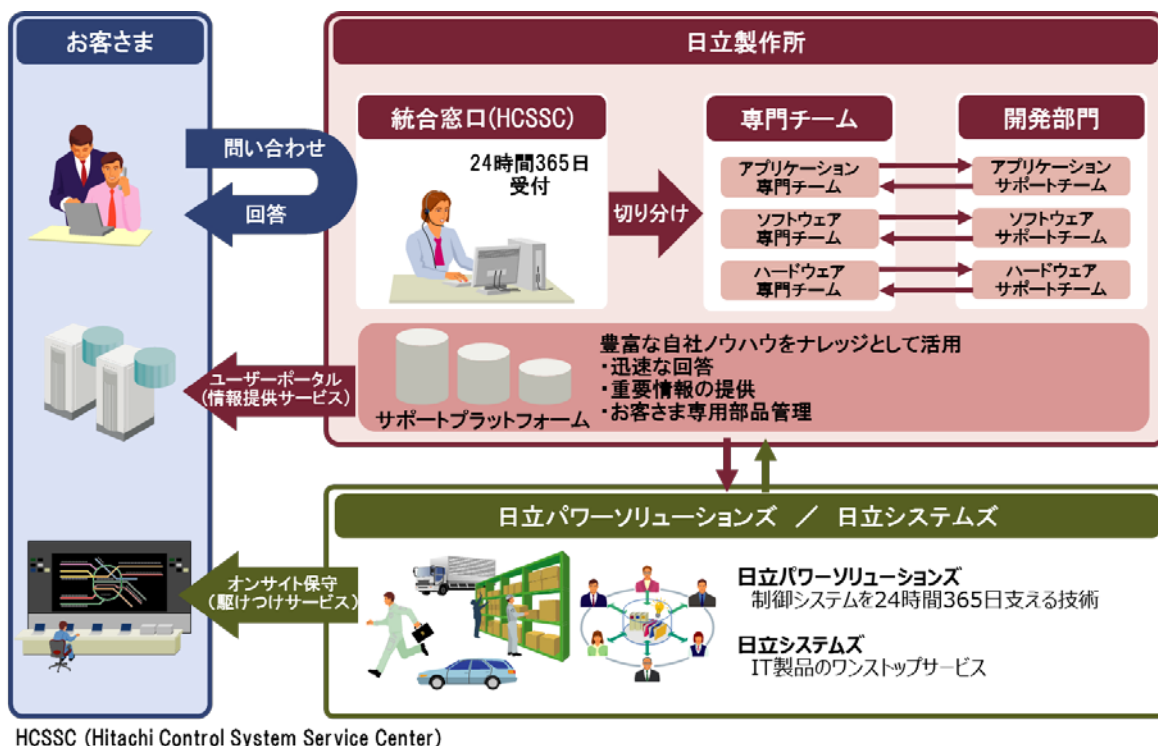
### 2. 日立グループの技術・ナレッジを結集したサポートプラットフォーム

各分野のアプリケーション、ソフトウェア、ハードウェアに精通する日立の専門チームが、サポートプラットフォームに蓄積した制御システムに関する技術情報や対応履歴をもとに、お客さまシステムの問題解決に向けて迅速に対応します。また、システムを構成する各種部品の交換時期を適切に把握することで、保守用部品の確保・在庫管理が最適化し、お客さまに対して適切なタイミングで部品交換を提案します。さらに、お客さまにおいてはユーザーポータルを通じて問い合わせ履歴や対応実績を蓄積・閲覧できるため、お客さまの運用・保守業務をより効率化することが可能となります。

### 3. 動作状況のリモート監視など、制御システムのさらなる高度化を支援

オプションとして、お客さまシステムの稼働状況を HCSSC がリモートで監視し、障害発生検知から復旧までの一連の対応を迅速に実施します。これにより、へき地や遠隔地の制御設備の監視が可能となるため、高齢化が加速する保守員の配置最適化を支援します。

## ■サービス提供体制



■ 本サービスの価格および提供開始時期

名称	概要	価格(税別)	提供開始時期
制御システム 安定稼働サービス	問題解決の支援 ・問い合わせ/回答 ・オンサイト保守(駆けつけサービス)	個別見積	2018年4月2日
	運用の支援 ・ユーザーポータル(情報提供サービス) ・リモート保守(遠隔監視サービス) ・定期点検サービス ・予備品保管サービス ・延長保守サービス ・巡回点検自動化支援サービス など		

■ 「制御システム安定稼働サービス」に関するウェブサイト

[http://www.hitachi.co.jp/cs\\_support/](http://www.hitachi.co.jp/cs_support/)

■ 本件に関するお問い合わせ先

制御プラットフォーム 総合お問い合わせフォーム

[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/control/jp/main/form.jsp?UM\\_QNo=1](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/control/jp/main/form.jsp?UM_QNo=1)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---